

－フランス語学科へようこそ－

獨協大学外国語学部合格おめでとうございます。これからの4年間、みなさんにとって有意義な大学生活になることを、フランス語学科の教員とスタッフ一同、心より願っています。もうすぐ、それぞれの夢と目標に向かう道のスタートライン。不安や心配も多いことでしょう。ここでは入学に先立ち、学科ではどのような可能性があるのか、そして学科をどのように活用するのがよいのかご説明しておきます。

自分の興味関心から問題意識や目標を見出す

獨協大学のフランス語学科に所属するすべての先生方は「フランス語圏」といわれるフランス語が話されている地域と国に関するさまざまな研究テーマを専門にしています。そのためフランス語学科は、日本でフランス語を主外国語としている学科としては最大級の規模であり、幅広い学習の選択肢を用意しています。フランス語を使って何を学ぶのか、そして学んだことを活用してどのような将来を切り拓いていくのか、今のうちから自分の進むべき目標と実現したい夢を明確にしておくことは重要です。フランスやその他のフランス語圏の地理・歴史に関する知識を深めたり、少子高齢化や税金のような社会問題を扱ったり、あるいは国内経済や貿易関係のような経済メカニズムを知っておくのは将来、仕事をする上で有益になることでしょう。そのほか、文化遺産や街並みは？都市の公共空間や地方の伝統文化と風土は？商業デザインや広告産業は？文化政策や文化発信事業やスポーツイベントは？持続可能社会や環境問題は？食文化や農業問題は？音楽、絵画、演劇、映画、文学のような文化産業は？海外ではものごとをどのように考えるのか？フランスといえば香水、パン、チーズ、ワインなどが有名ですが、生産を支えている制度・体制や気候変動による影響などを調べて見るのもいいでしょうし、日本の伝統文化やサブカルチャーがフランス語圏でどのように受け入れられているのか、メディアを通して考察するのもいいでしょう。書き出すとキリがありませんが、学科の提供するプログラムや施設をフルに活用して、あなた自身の未来を切りひらいていってください。

やはりフランス語：基礎から学び、実践的な語学力を身につけよう

フランス語学科に入学する大部分の学生はフランス語を初めて学びます。できるだけ効率よくフランス語を習得できるように、フランス語ネイティブの先生と日本人教

員による授業を通して、初歩から学習していきます。また、入学以前にフランス語を学習したことのある方々には、基礎知識をより早くレベルアップするための「既習者クラス」が用意されています。合格したその日から、まずはフランス語をマスターすることを目標にしましょう。何より大切なのは、毎日できるだけ多く聞いて、書いて、話してみること、これらが上達のための近道です。

ただし、これまで勉強してきた英語の語学力を維持し、さらに伸ばすことも非常に重要です。グローバル化した社会では英語は避けて通れません。みなさんはフランス語学科である前に外国語学部の学生。英語も忘れないように学習を続けながら、フランス語と英語の両方が使えるようになることが期待されています。また、それ以外の外国語を身につけるようとしている学生たちもいます。

フランス語を使って何をするか

グローバル社会で活躍するためには語学力だけでは不十分であり、それが活かせる領域・職種に関連する専門知識やスキルを持つ必要があります。フランス語を使って何ができるのか、あるいはしたいのか、自分の興味関心をもとに得意分野の知識や専門性を在学中に身につけていく必要があります。獨協大学のフランス語学科には、フランス語に精通しながら、歴史や美術、政治や経済、文学・思想や地域研究、建築や都市計画に至るまで、それぞれの分野に詳しい先生方が所属しています。日本にあるフランス語関連の学科として、これほど広範で層の厚い大学はほかにはありません。学科が持つこの知的資産と国際経験を活用して、どのように自分の可能性を広げるかはあなたの意思とやる気次第です。

海外の大学へ留学：単位認定制度、授業料の免除

外国語学部に入學した学生にとって、海外留学は目標のひとつかもしれません。外国語の習得には現地で生きたことばにどっぷり浸かるのが一番の近道、まずは短期の語学留学が考えられます。その他、半年または1年間の長期留学として「交換留学」と「認定留学」という制度を設けています。これは、留学先で取得する単位が最大32単位まで卒業要件単位として認められ、留学しても4年間での卒業が可能という制度です。この制度では、留学中は本学の授業料は免除されるという利点もあります。留学は2年生か3年生になってからですので、留学をお考えの方はそれまでに準備しておくことをお勧めします。

語学力に磨きをかける学習施設と各種講座

フランス語学科では総合的なフランス語力を測るフランス政府公認のテスト「TC

F」を学内で実施しています。試験結果はクラス分けにも使用していますので、受験する必要があります。2年生の受験料は無料で、他学年の学生は受験料補助が受けられます。大学の授業とは別に、獨協大学には学生の自主的な外国語学習をサポートするための施設や制度が整っています。図書館や学科の共同研究室にある語学教材や雑誌の貸出しなどをフルに活用して、語学力にさらなる磨きをかけてください。天野貞祐記念館3階の「インターナショナル・コミュニケーション・ゾーン」(ICZ)ではミニ会話レッスン(チャットルーム)を無料で開講し、仏検対策講座も開講しています。また、フランスのテレビ番組(TV5)も放送中です。また、御茶ノ水にある語学学校、アテネ・フランセでのフランス語講座を受講する学生に受講料の一部を補助する制度もあります。アテネ・フランセは、1913年の開校以来、フランス語をはじめとする外国語教育の分野において、長い伝統と実績を持つ語学教育機関です。その他、フランス語学科主催の講演会やシネクラブなど、フランス語圏の雰囲気を感じることができる催しも毎年企画しています。各種SNSも開設しており、楽しくかつ有益な情報が満載です。ぜひアクセスしてみてください。

学科ポータルサイト <https://www2.dokkyo.ac.jp/fre/>

Twitter @dokkyofrance

Facebook <https://www.facebook.com/dokkyofrance/>

Instagram dokkyofrance

外国語学部 フランス語学科